

居住区分(ゾーニング)の目安表

種別	状態	判断基準	対応
		(健康確認カードの項目)	
A	感染者 その他濃厚接触者	感染に関する項目の1~2で いずれかにチェックがついた 人	<p>※医療機関につなぐか、できるだけ早く個室が確保できる宿泊療養施設(ホテル、旅館等)などへ移動できるように支援依頼をする。</p> <p>※裏面に記載されている種別Aの部屋に誘導を行う。その際使用可能なトイレ、導線の簡単な説明を行う。</p>
B	A以外で 症状がある人	感染に関する項目の3~10 で一つでもチェックがついた 人、または、症状がある人の 家族など濃厚接触者	<p>※症状がある人の家族で無症状の人は、感染している可能性と、感染していない可能性とがあるため種別Bの区分の場所とするが、症状のある家族と間隔を空けるようにする。</p> <p>※個室が確保できるホテルや旅館などへ移動できるように支援依頼をする。</p> <p>※裏面に記載されている種別Bの部屋に誘導を行う。その際使用可能なトイレ、導線の簡単な説明を行う。</p>
C	要配慮者 (上記A・Bに該当しない人)	要配慮に関する項目の11~13 で一つでもチェックがついた 人	<p>※福祉救援センターなどへ移動できるように支援依頼をする。</p> <p>※裏面に記載されている種別Cの部屋に誘導を行う。その際使用可能なトイレ、導線の簡単な説明を行う。</p>
D	その他一般の人	持病や体調変化の14~15に 一つでもチェックがついた 人、または、何もチェックが つかなかった人	<p>※裏面に記載されている種別Dの部屋に誘導を行う。その際使用可能なトイレ、導線の簡単な説明を行う。</p> <p>※14~15にチェックが入った場合には、体調の変化を気にかける。</p>